サキュバス学園の犬ッ!!
The Dog at Saccubus High School
2
BAMBOO COMICS
ナックルカーブ
犬ッ!!
COVER DESIGN : DONUT STUDIO

ナックルカーブ
サキュバス学園の犬ッ!!
②

CONTENTS

第7話
お兄ちゃん○裁判……………005

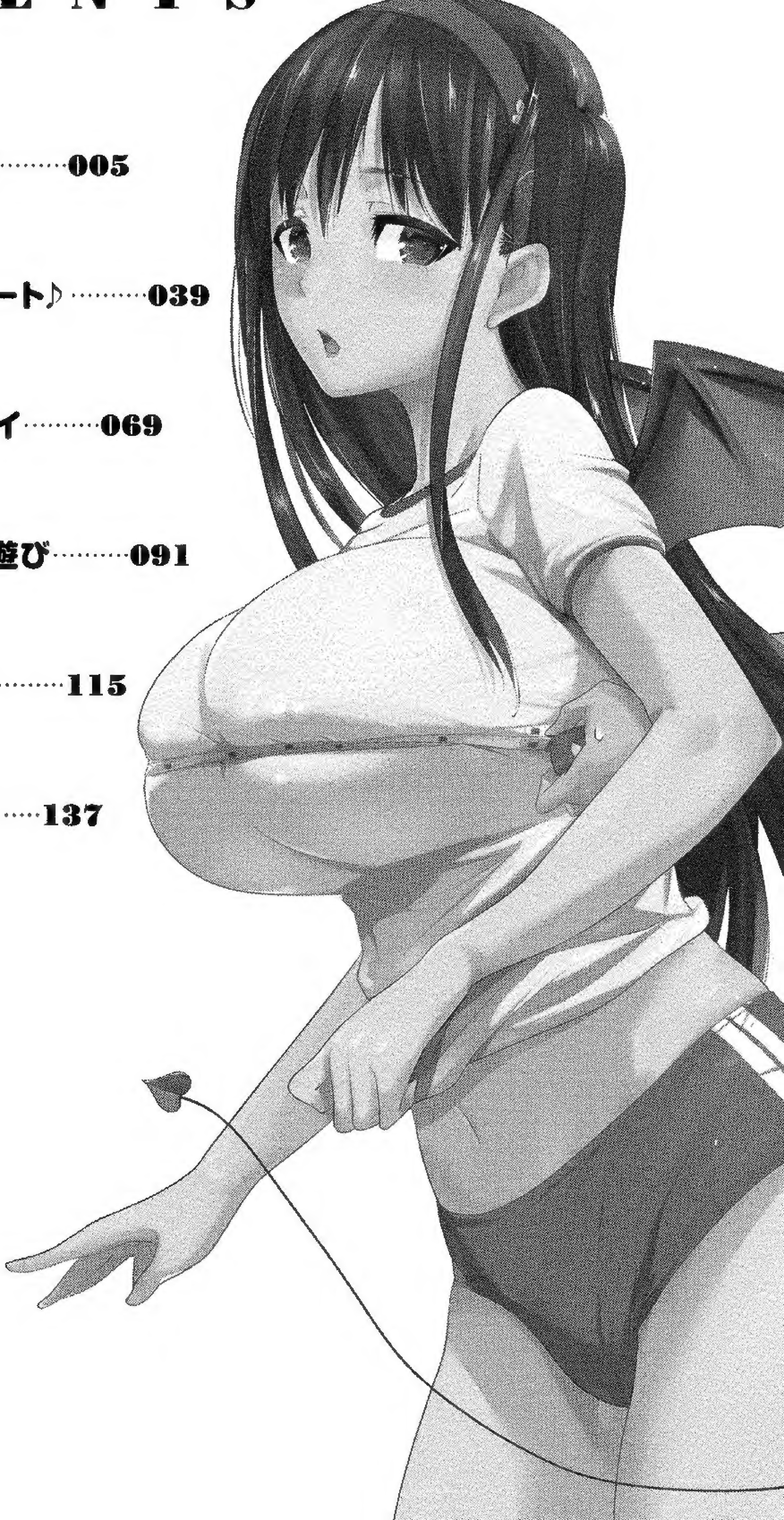
第8話
サキュバスと○デート♪……………039

第9話
身体検査で○プレイ……………069

第10話
委員長と○ちゃん遊び……………091

第11話
リアルおま○ごと……………115

第12話
ママの搾○方法……………137



第7話
お兄ちゃん〇裁判
ねぇお兄ちゃん
ギッ
これはいったいどういうことなの
なっ そ…そそそれは
しまったっ上着のポケットに入れたままだった…
答えてお兄ちゃん

第7話
お兄ちゃん○裁判

お兄ちゃん…っ
ハッ
ままま…っ
不味い…っ
ど…どうする…っ
な…なんか勘違いしてるようだが…
ギ…
それは授業っ
そう…授業の一環で
演技！母性を
磨くために…的な？
子役をやったんだっ…
熱演だろ？
ほんとサキュバスって
変な授業多く…
良いのっ
そんな嘘
つかなくて！
んプッ!?
バッ
これ
サキュバスの
仕業でしょ!?
キッ

何か変な呪いとかかけられて
こんな…女の子に支配されて無様な姿を晒す
変態(ドM)にされて…
は…っ はーっ? ちが…違うしなっ 誰が変態だ!
お兄ちゃん
たしかにあの時は変な力で…だがっ
あの時だけだっ 俺はサキュバスに支配されたがってなんかないっ
だから…っ そんな趣味はないしあれは授業だっ
サキュバスとも上手くやってる!
え?
…嘘 あんなにサキュバス怖がってたのに?
べ…べつに怖がってなんかないっ
バッ
…そっか…お兄ちゃんはちゃんと前に進んでるんだね
ギッ…

頑張ったね♡
いい子いい子
かしこいかしこい
したげるね♡
なでなで
!?
お…おまえ
どういう
ギッ…
おまえ〜?
良いんだゾ♡
今はご褒美だから
つ・ば・すママって
呼んでも♡

んっ♡ よしこいっ ほら♡ こっちおいで
もっと かしこい かしこい したげるよ
パンッ
パンッ
ほらっ お兄ちゃん♡ は・や・く…
いい加減にしろっ
ゴンッ
あた〜
もう…っ ぶつこと ないじゃんっ お兄ちゃん サキュバスの呪いに かかってないか たしかめたんじゃない
だからっ そんな ことないって 言っただろっ！
お兄ちゃん すぐ嘘つくじゃん
心配させないよう にって つもりかも しれないけどさ そっちのが心配 だってーの
なのにさ… ぶつこと ないじゃん ぶつこと ないじゃん
ちょっと日頃の ウサ晴らし してたろ

とにかくっ
俺は何も
ないからっ
お前はもう
部屋帰れっ!
疲れてるって
言ったろっ
ぐいっ
あっ
まだ話終わって
もーーー
お兄ちゃんのバカッ
バタンッ
ぐっ
お兄ちゃんのバカっ
こんなのじゃ納得
しないんだから

はぁ…まいった
つばすのヤツめ
あれから四六時中
つきまとって
人の様子 監視して
ストーカーか
じーーっ
ちょっ 見て
ポチったら
何しても
反応しないいっ
くぅ〜〜っ
ちょっと…んふw
やめなさいよ…
ふぷw
お前らなぁ
おかげで!! そっちで
頭がいっぱいに
なって サキュバスに
好き放題されて
こんな調子じゃ
本校戻れるのは
いつになるやら
まぁでも
ここ数日
大人しいし
やっと飽きたか?
キィ…
ただいま…
ん?

おかえりっ お兄ちゃんっ
えと…あの お…おかえりっ 犬吠くん
し… 東雲っ!?
え…あれ? えっ!? なん…で
ふふ～ん 私がスカウトしたの お兄ちゃんが正常か たしかめるためにっ
はぁっ? お前 まだ そんなこと

えっとね…犬吠くんを深刻な危機？
から救うのを手伝って欲しい…って言われて…来たんだけど
お邪魔してます
は…ははっなんだそれ 危機って…何言ってんだろ…w
なんかの遊びかな？ごめんなっ妹が迷惑かけてっ
う…うぅん いいの
その…この間のこと 私も謝りたかったから…
手あげて…
ごめんね？
ええっ そんなっ良いよべつに…
ふふー
おっ!?

どういうことだ？
てか東雲と
面識ないだろっ
ふふっ♡ 私の
情報収集力を
甘く見ちゃ
いけないよ
お兄ちゃんの
携帯に怖いくらい
入ってるもん
彼女の画像
想い人…
なんだね♡
お前…
本気でぶつぞ
だから私は
彼女をリサーチ
してたの
それで
ここ数日
大人しかった
のか
パタ パタ
うーん容姿端麗
成績優秀
他人に優しく
できる女性…
お兄ちゃんが
惚れるわけね…
彼女なら…
あのっ
え？
ふふ♡ あの人に
なら暴力で
誤魔化せないし…
テープのこと
言われたくないなら
ちゃんと協力して
ぐっ

さぁ…役者は揃ったんだから
ぎゅっ
トトト…
はじめましょう
M裁判を！

目隠し良し!!
いい？
お兄ちゃん？
じゃあ…
スッ

踏んで
あげるね
ちょっ
ちょっと待て
えいっ
ぎゅむっ
んぶっ

んんっっ!
…ほらっ えいっ 東雲さんもっ
こ…こう?
あ…あの つばす…ちゃん?
これ 本当に 犬吹くんの危機と 関係あるの?
大ありですよ!!
お兄ちゃんは サキュバスに 呪われてるかも しれないんです
だから…こうして イジメると…呪われてたら 正体を現すはずっ
呪いって なんだろ
だから… もっと!

う…うん でも これ本当に 見えて ないのかな？
大丈夫ですっ ばっちり 締めましたから
だから…っ もっと高圧的な 感じで…
踏みつけて くださいいっ
こっ こうかな？
良い感じ ですよ！
このバカ…っ このアイマスクは 手品用に買ったので
ばっちり 見えてんだよ!!
アラ不思議 ちょっとした操作で ばっちり見えるっ
こんな光景に… こんな形とは いえ…東雲と 触れ合えて…

どう？ 女の子に足蹴にされるのは？
これが嬉しいんでしょ？
キッ
変態！
!?
反論しないの？ ウソ…本当？
いや…？ これ無理だろ 正常だろうとこんなの喜ばない男がいるわけ…
ぐにっ ぐにっ
これで喜ぶんだぁ…
最っ悪！
ぐり ぐり
〜〜っ
これじゃ魔女裁ば…
んぐっ
ふぅん…なら次はひざまづいて♡ その顔を踏みつけてあげるっ♡

そ…それは流石に
喜んでは…いやでも
東雲になら…いや…
尊厳が…あああああっ
くすっ♥
ゲシッ
ゲシッ
グイイッ
って…あ…
あれ 何か震えて…
ちょっと…
やり…すぎ？
うん…
ちょぉ…と
って…
きゃっ
え？
ごごっ
ごめんなさい
思い切りやった
ほうがいい
かと…っ
ピーッ
ぷるっ
ズオオ…
!?

でででたあぁっ
悪霊退散！
きゃっ
ぶほぉっ
ビリッ
ぐぉおおコイツ
なんてとこを…っ
ぷるっ
ぷるっ
へ？
ズルッ
ドスンッ
んぶぶーっ！

!?
あ…
あ…
むにっ

…っ♡
ちょ…とっ
犬吠くんっ
なん…だ
いったい何が
くるっ
あ
すっ
まっ 待って!
離れちゃ…ダメっ
んぷっ
その…っ
マスク…外れて
その離れたら
見えちゃうっ
ぐっ

見える…？今どうなってて
柔らかい
あっ♡ 犬吠くん…っ
♥
おおおお お兄ちゃん何 やってんのよーっ！
痛たたたっ 足踏むなっ
や…ぁ♡ 喋っちゃ
ゴン
ゴン
あ♡ 待って
そんな 動いちゃ…っ
はなれなさいっ！
いや はなれちゃダメって てか状況が…

んんっ❤
あっ♡
あっ
え…と…
響く嬌声…
柔らかい感触…
もしかして…
とんでもないところに顔…
お願い…待って
し…東雲っ 目瞑ってるからっ
コレはまずい!
こんな感じで一気に起き上がって!!
絶対見ないから…
信用して…くれっ

う…うん
信用…する
から…もう…
よよ…
よーし分かった
じゃあ…いちにの
さ…
バッ
あ
ビーーッ
ぐっ
お兄ちゃんっ!
おわあああああっ!!
ドーーンッ
バタンッ
ドタンッ
いつつ…
東雲　大丈夫
あっ…
ダメっ…
見ちゃ

何してんのよー!!
最低…っ 最低っ
踏まれて興奮してっ
女の子 襲うなんて…っ
変えられたっ
お兄ちゃんがまた
サキュバスに変えられた——っ

ええいっ
いい加減にしろっ 俺はべつに踏まれて興奮してたわけではだな…っ
してたじゃんっ してたじゃんっ 私に踏まれて興奮してたじゃんっ！
あれはっ
あくまで東雲に反応して…！
あれは？ あれは何？ 言えないじゃないっ
てっ

やかましいっ
誰がお前の汗臭い足で興奮するかっ！
あ
ハッ
うわああああああんっ
ギャオオオッ
やば…コイツこれは本当に気にして…
ゴメンっ 今のは謝るっ！
いや 本心じゃなくてな？ホントは嗅ぎたいくらい良い匂…
的な

つ…つばすちゃん大丈夫？
ぐすっ
ぐすっ
臭いって言った
くさ…っ
臭いって…
臭いって言った
ひっく
ひっく
犬吠くん…女の子にあんなこと言って…泣かせるなんて
スッ
あ…待って…また？
最低っ
バチーン
ぐあっ
じゃあ…私帰るね
ごめんね 私ったらまた手を
いやっ俺が悪いから
つばすちゃん…大丈夫かな
お兄ちゃんのばか…
いじ悪
DL男
すー
すー
ほんと…委員長の時といいすぐ地雷踏んで
俺…最低だな
ガチャ
それじゃあ…犬吠くん

頑張って…本校戻ってくるの
待ってるからね
…東雲…っ
バタッ
そうだよな
早く戻らないと…
それに
お兄ちゃんがまた変えられたー！
…か
アイツにも心配掛けてたんだな
よし…決めた…！
ぐっ
戻るっ！
どんなサキュバス相手でも
使命を果たして本校に戻るぞ！
すぴ～
ムニャムニャ
お兄ちゃん…うるさい…

職員室
ふぅっ
パサッ
編入して間もないとはいえ
この成績では良くないな
はい…迎えは大丈夫です
彼に彼女たちの相手は荷が勝ちすぎたか…
先生またね
気をつけてな
げっフォロワー減ってんじゃんっ
このままでは計画が破綻する!!
第7話◆END

てんぷてーしょん♥

よく来たな
犬吠
今日は
親善大使の件で
話がある
職員室
あ それなら
期待して
ください先生
俺 これから
頑張ってみようと
思ってます！
うむ…その意気は
よし…だが
これを見ろ
なんですか
これ
先日
キミについての
みなの意見を
纏めたものだ
分かりやすく
キミが女子と
交遊できてるかを
「好漢度」と
数値化してみたが
感謝しろ
完全に
赤点だ
第8話
サキュバスと○デート♪

そそ…そんな…
いや たしかに
醜態晒してたし
…でも
犬吠…
このままでは
本校に戻るのは
難しいぞ？
むにっ
それどころか
新しい大使候補を
立て キミは
お払い箱も
ありえる
そんなっ！
もちろんキミには
期待してる
キミのサポートが
できるよう
体制も整える
ピッ
まぁ…
そんなあてはないが
発破をかけた
ほうがいいだろう
くれぐれも
頼んだぞ
犬吠…
はぁ…ヤバイ
折角やる気に
なったのに
こんな事態に
なるなんて…
ん？
スッ

どうした？大使
暗い顔して
元気だせ
コレ飲んで
あ！…えっと
加納…さん？
悩み事か？
顔が青いぞ…
よかったら
相談にのるぞ？
う…っ
近…っ
そ…相談か
本人に
関わることだけど
いいのか？
でも…ここで
壁を作っちゃ…っ
じつは…

あれっ？
ずーんっ
すまん…点数が悪いのは私の意見も反映されてるんだな…
いいいやっ俺がちゃんと動いてなかったからで！
やばっなんか責めてる感じになっちゃった？
……
なら大使…
私に男を教えてくれ！
!?
大使の悩みの一因が私にもあるなら協力したい
それに…私も知りたいんだ
異性に支配されて喜ぶという男の変態的心理を
ピキッ
次の日

ザワ
ザワ
大使！
今日はよろしく頼む
こっちこそよろしく
今日は色々連れまわしちゃうけど
う…うん
加納（かのう）ツバキ…か
授業態度は真面目で勤勉
友達も多く
実家の道場では厳しくも慕われる師って評判の
文武両道な子
そんな娘が昨日あんなこと頼むなんて

あぁ…大使…
風…今日は風が強くて
スカート押さえちゃダメだぞ
くいっ
しかしだな今日は
ぷるるっ♥
かくして俺はこのクラスメートと
ドM交遊することになった
プリッッ♥
しし…下着はいてないっ…
〜〜〜っ!?
たぷっ
ぷるるっ♥
ガヤ
ガヤ
こんな街中で万が一何かあったら
言いつけを守れないならやめちゃうぞ
う…それは…ダメだ…男を知るために…
…イジメてくれ…っ♡
ぷるるっ

望まれたこと
とはいえ…
なんだこの交遊はっ
完全に男を
勘違いして…
今までの醜態が
てか女の子
イジメる
なんて!!
た…大使！
これはやはり
無理だっ
もっとべつの
方法で教え…
押さえるな
え？
加納…いや
ツバキっ
いいか？
今日の交遊は
お前を
徹底的に
辱める
恥辱と理不尽さで
お前の望んだ
支配される悦びを
教えるためだっ
言いつけは
守れ
絶対服従
は…辱め
絶対…
服従…っ？

できるっ！
そうだ
それができるなら
交遊してやる
スッ
なぜだろう
今日の俺は
できてしまうっ
まるで
別人格が
宿ったように
今回の交遊には
好都合なんだが
……
くぅ…
なんて横暴な!!
人の尊厳を
踏みにじる
ような行為では
ないか…
ゆ…許せんっ
でも…っ
男を知る
ために
ここで
逃げるわけには
行かないいっ
わかった…
言いつけは
守るから…
待ってくれ
大使！

ガヤ
ガヤ
盲導犬の育成に
暖かい支援を
なでさせてもらったら？
え？いや しかし
大丈夫ですよ
わっ…はは こら…そんな舐めるんじゃ
じゃあ これ
ありがとうございまーす
うう…こんな体勢…見えちゃううっ
ちょっと休もうか
ご注文伺ってもよろしいでしょうか？
う…これ 外では風で下ばかり気になったが…

上も…視線…感じて…恥ずかしい…っ
見えて…ないよな？
ぷるくっ
おおっすっげ
サキュバスだ
ふふっ
みんな見てるぞ
イジめられる悦びが
わかってきたんじゃないか
コスプレ中
も…もう
いい加減に
してくれ
知り合いに
バレたら身の
破滅だ
ねぇ
キミ
はっ
はっ

えっ？なんだ…
いや…ちょ…
どっかいけないっ？
そんな格好で騒ぎになったら不味いッ！逃げようっ
えっ？あっあぁっ
えいっ
あっ
せ…誓約が
くっいったいどれほど連れまわし辱めればっ♡
街の人みんなが好奇の目で見てるようだ…っ♡
疲れてない？
それは…鍛えてあるから大丈夫…だ
良かったさっき走ったからどうかなって
むっあれは酷いぞ！

でも あんな格好 しなくても みんなツバキ見て 振り返ってるん だよ
あっ 信号変ったし あっちから 行こうか
え!? あ…あぁ
やっぱサキュバスは 世間では群を抜いて 可愛いんだな
連れてると 誇らしいよ
かか… 可愛くなど…っ
びくんっ
上…風がつよい
う…吹くな… 吹かないでくれ 早く…
びくんっ
また…わざわざ こんな 歩道橋を
渡りきって…
結構急だな 気をつけて 降りて
ぷるるるっ

!?
プリンッ♥
〜〜〜っ♥
〜っそんな
なんで今っ
周りに…人…
いないよなっ
なら…言いつけ
守らないと
ああ…っ♡
でもでもぉ…っ♡
あぁ…ダメだ♡
これ…見られてるっ
いっぱいの人に
大事なところに…
視線が…
視線がいっぱい
刺さって…

ふぁさ
びくんっ
びくんっ
大…丈夫？
だっ…た？
ガクガクッ
ガクガクンッ
…っ
ひっ
…すげー風
目にゴミはいって
何も見えん…
ぺたん
ん？
どうした？

わぁ♡ 美少女の
下半身激写♡
ひっ
なんてね♡
委員長!
アナタたち
随分面白いこと
してるわね♡
まったく
加納道場

いい迷惑よねっ
先生にアナタのサポート頼まれちゃってさ
そ…そういやサポート体制整えるって…委員長のことだったんだな
あと目立ちすぎっサキュバスは視線を集めやすいってわかってるでしょ?
すいません…
…でもまぁキャラじゃないマネまでして交遊しようなんて
やるじゃない
見直したわ
あ…ありがとう…
で
その頑張りをムダにしないためにも邪魔の入らないここで

ぷるっ♥
ぷるっ♥
ぷるっ♥
ぷるっ♥
異性交遊
最後の仕上げ
マゾ犬調教…
はじめましょう♡
何を言ってるんだコイツは！
ヌルっ♥
おおいっ！
どういうつもりだ！
加納の家に来たと
思ったらいきなり
こんな
だから…
男を教えるの

聞いたわよ？アナタ 歓迎会でマゾ犬調教されたんでしょ？
なっ いや あれはっ
なら 同じこととして わかり合うのが一番じゃない♡
ま…待ってくれ 甘枷！
こ…ここは道場はダメだっ
ここはみんなが汗を流す神聖な場所で
そこでそんな不埒な真似は…できない！
ぶるるっ
ぶるるっ
ほっ…ほら見ろ嫌がってるだろ
本気で嫌がることはできないぞっ
スッ

嫌がる…ねぇ！
おおおおっ おまっ…何してっ
喜んでるように見えるけど？
神聖な場所…でのプレイに
それにっ
？

ツバキ 能力…解除してないじゃない！
ピー…ッ
なんだ…これは!?
過剰で異常な愛欲（サディスティックフラワー）
ツバキの能力よ
サキュバスにはいくつかタイプがあって
私のように男を悦ばせて魅了するのがS(攻め)型
そして男に自分を悦ばさせるのがM(守り)型 ツバキはM型なのよ
ツバキの「過剰で異常な愛欲」は自らの喜びのために相手の加虐性を高める！
つまり
対象は術者だけ
ゴゴゴ

アナタのキャラ変は…ドM専用能力をもった…
この変態女のせいよっ！
加納ツバキ
くっ
ふふっ 何が協力したいよ
アナタ 自分の欲求を満たしたかっただけじゃない？
な…っ 断じて違うっ 勝手をしたのは悪かった…だが
あぁっ!?
大使…何を！まさか…私の能力に!?
ぐいっ
うるさいっ
んあぁっ♥
ぐっ
ぐいっ
パンッ

ツバキ…言い訳は…おしおきしながら聞いてやる…言ってみろ！
パンッ
くらっ
あっ♡
あっ♡
ああっ♡
はあっ
私は…自分の…能力をっ♡疑問に…思ってたんだっ
パンッ
相手の攻撃性を高めて…自らを悦ばす…理に叶ってないじゃないか…っ
でも…歓迎会でのっ♡大使の姿を見てそういう変質的悦びが…っある…っと知り♡
たぷっ
たぷっ
もしや私にも…って♡でも…
んっ
あっ
それはっダメだっ♡
たぷっ
むにっ

私はいずれ…道場を…継ぐっ
そのためには…潔白でないとっ♡
私は淫魔で…人を惑わす存在で…っ♡
道場の…看板が…穢れ…っ
大使との交遊を機に…本当の自分に立ち向かおうと…っ♡
要するに！協力ついでに変態体質と闘って見事に負けちゃったわけね♡
胸え♡
むにっ
なんでこんなことしたのかと思ったらホント真面目ね
でもおかげでドM調教なんて面白い物見れたし
彼は調教しながら自らもドM調教されて…
って…
ああっすまないっ
ツバキ…これ
あぁ…見ないでくれ
やだ…ツバキったらこんなところに淫紋浮かべて…♡
悦んで…真性ド変態ね！もっときつくおしおきしてあげてっ
ちなみにM型は自分の快楽で淫紋が浮かぶのよ
ああっ待ってくれっこれ以上…は…っ

パン
も…や…
びくんっ
はぁっ
はぁっ
くううううんっ
ぷくっ
あ〜〜っ
びくっ
びくっ
びくっ
はーっ
はーっ

あぁ…ダメだ私は
悦楽に負けて
醜態を…
道場を継ぐ
資格など
ないんだ…
しくしく
やりすぎた…
ちょっと
アナタ
慰めなさいよ
親善大使でしょ
いや…それ
ずるっ！
自分散々
やっといてっ
…あ…っ
あのさ加納
…そんな落ち込むなよ
多少の欠点があっても
加納には強さって
武器があるだろ？
強さなど
いくら技を
磨いても
心がこれ
では…
ガッ
その心が
強いんだよっ
だって…自分の嫌な
ところに向き合うって
中々できないだろ？
でも加納は
ちゃんと見て
立ち向かったっ

スゴイ強いよっ
だから そんな強い 加納には…道場を 継ぐ資格があるっ
大使…
そ…その ありがとう
そうだな… 嘆くのではなく 闘ってみる…
だ…だから…っ その…また色々 相談させて もらえると助かる
え？ それは もちろん
良かったっ 大使のような 強い殿方が 味方なら頼もしい
いやおれなんて
は？ 何見せ られてるの 私？ ウザウザっ
ほんと… うざ♡

あー 良いこと 言うわよね
自分の嫌な面を 受け入れる… 大事よね これ
誰かさんも 素直に女の子の 軍門に下ったら どうかしら
くそ…なんか ハメられた感 あって腹立つな
てか結局 親善大使の役目 果たせたの？ これ？
さぁ？…でも ツバキの評価は 上がったでしょうし …良いんじゃない？
適当だなぁ… まぁ…やれる ことはやったか
っと そういや 委員長の家って どこらへん？
え？
なぁに？ 次は私に 狙いを定めたの？

じゃなくてっ
こんな時間だし 近くまで送ろうかって
あら？
でも大丈夫よ 私は
めぐみ
え？
こんなところで何をしてる？ もう門限は過ぎたぞ
お父…様っ
第8話◆END

第9話
身体検査で○プレイ
お父様…
いったい何をしてるんだこんな時間まで
それは
ごめんなさい少し学校の活動で
彼は？
え？お父…!?ええっと挨拶っ
あああああの犬吠健といいますっお嬢さんとはおつき合いさせてもらってて
あわわっ
落ち着いて
お父様例の親善大使の
あぁ…

そうか…キミが
第9話
身体検査で○プレイ
ウチのに必要な教育とは思えないが…
まぁ…頑張りたまえ
しかし こうやって迷惑かけられると困るよ? わかるね
迷惑かけられるちなんだが…
は…はぁ
お父様…
ああ

それでは犬吠くん…また
ブロロロ…
威圧感がスゴイ人だったたな
それに委員長…なんだか…

で？椿はその淫らな花を咲かせて…
ふふ♡面白そうなことしてたのね
くにくにっ
くぁっ♥
で…へぇ？めぐみのパパと会って？それは災難だったわね♡
な…
ええいっやめろっ!
くにっくにっ
きゅっ
いい加減にしろっ
何よぉ 久々の乳首責め♡悦びなさいよ
望んでないいっ
パタ
パタ
まったく
ていうか…委員長のお父さん知ってるの？
まぁねぇ あんま良い感じする人じゃないよね
ガタガタ
…あのさ 委員長とお父さんって…なんかあるの？
前もお父さんのことで怒らせちゃったけど

ん…あのさ…そういう家族の問題は…大使でも…ね？
あっ…そっかまた俺
まぁ…あそこは色々複雑なのよね～
パパはなんとかって有名な会社のお偉いさんで凄い世間体 気にしてさ
門限とかあるのよ
信じられる？
ましてめぐみはサキュバスの力受け継いでるからさ
ことさら厳しく言われてね
言うんかい
加納の家と似てる…？でもこっちは家族が…か
んなの気にするならくっつく相手選べってのよね～
あとさ！あの子結構～かまってちゃんだからさ
あの子の…
パタ
パタ
スッ
おしゃべり楽しそうね…らめ
ギロッ
ハッ
ゴオオオオ…

い…委員長って
はっきり言うわ犬吠くん
私のことを詮索しないで!
いだだだだっ
い…いやっ…詮索ってほどじゃ
ちょっと昨日の話しただけで…っ
放してっ
フンフン
てて…
でも…さ…もし力になれるなら何か相談
なれないわ
いや…っ ほんと遠慮しなくて
なんならお父さんと見立てて不満や思いのたけをぶつけてもらっても
似ても似つかないじゃない気持ち悪い
バッ
きもっ!?

犬吠くん…早く本校に帰りたいのはわかるわ
でも 望んでない交遊されても嫌な顔されるだけよ?
あなたの役目は男を教えるでしょ
うっ…
苛めて欲しいって?
あら…それとも…それがお望みなの?
ちゃ…茶化すなよっ
俺はただ協力できることはなんでもと…
なんでもねぇ…
そっか…父親…あり?
ポンッ
ならパパ
手伝ってもらいたいことがあるわ
保健室
身体測定
内科はこっちよ～

むにっ♥
加納 椿
むにっ♥
ぎゅうう
胸囲90!!
おおっ
椿すっご
バーン

うわっ
負けた
へー
やるじゃん
いやっ
勝負するような
ことでは
ところでさ
なんで
大使が身体測定に
混ざってんの？
いやっ
これは！
それは
俺が聞きたいっ

はいはい
みんな騒がない
私が頼んだの
えーーっ
なんで？
パンッ
パンッ
分校は人手が足りないじゃない
困ってたら犬吠くんからなんでも手伝うって
申し出って…身体測定よっ？
職権乱用じゃん
下心丸出しだし
まぁ…男子が女子の身体測定に混ざるなんて…
私もどうかと思ったわ
セクハラ？
でも犬吠くんは言いましたっ
なら自分を父と思って欲しいって
パ…パパ!?
そこまでの想いで活動して…うんっ
パパが娘の成長知るならありよねっ
それに先生には許可もらってるの
感動したわ!
脚色されてるっ!?
いやいやっ
そういう訳だから
えー
いやっ なんなら
俺はやめ…

大使
んじゃ俺のも
頼むぜ
私もっ
絶対負けて
ないからっ
ちょ…
わかったから
じ…順番守れって!
くそ…っ
なんてことに…
お兄ちゃん…
お願い…少し
おまけして
いや…
おまけは
どうかなぁ
いつものメンバーは
まだいいが…

はぁ…マジ ありえないん ですけど
八幡 薫 胸囲82！
く…完全なる嫌悪の目… くそぉ…アイツめ！ こんなことしたら 嫌われるに決まってる
ほかの子は…っ！
はいはい パパじゃあ ちゃっちゃとやって…
うわ… めっちゃ 見てるじゃん
少しは煩悩 隠してよ
ア アナスタシア 胸囲86!!
ちょっと 大使締めすぎ 手 当たってるって
あわわっ ごごごめっ
御影 舞 胸囲88！
そりゃそうだ こんなの 女子の 身体測定に混ざりたいって 欲望を叶えた 真正変態にしか 見えない
どうせ成長して ないですよ… 男子に宣告 されるなんて はぁ…っ 最悪
生田 雪子 胸囲72！
いいいやっ そんな気に しないで
ああ… また好感度が どんどん 下がっていく！

ちょっと大使
前からはハズいって
サキュバスにとって
スタイルは大事なので
BWH すべて
測定されるよ
もうなんで
同い年の男子に
身体のすみずみまで
調べられるのっ
そう言われても…
てか こっちは
こっちで
目のやり場に
ふふっ 余計な
ことをしようと
した罰よ♡
もっと蔑まれる
といいわ
これ後でサイズ比較して楽しむやつよね
もう最悪ー
そんなこと
しないって
あとは
じゃあ らめ
頼むわよ
おっけおっけ
めぐみも
面白いこと
考えるわね♡

はーっ やっと…終わった
ズーン
スリーサイズの測定だけで針のむしろだったのに…そのあとも地獄で
いやあああん また3センチも伸びてるっ
せめて読み上げないで 読み上げたら○すわっ
今日どんだけ嫌われたんだ
しかし なんとかこれを糧に…
ちょっと 犬吠くん 何サボってるの!
何を言ってるの? これからがアナタの手を借りたいところじゃない
そうよ ここからが面白…大変なんだから
ええ…
え? …委員長… 虹原…いや 俺が手伝えるの終わったろ?
ほら…みんな待ってるから… 手伝って

感・度・検査♡
ん…この体勢でいいの？
あっ♥
大使…早く
あっ
!?
むちっ♥
ぷるるるっ♥

なな…みんな なんて格好して
てか… 感度検査!?
そうよ♡ 大事でしょ? 去年は女子にしてもらってたけど せっかく男の子がいるならね♡
いいい…っ いやっ しかし!
んく♡ ねえ大使…も…
は… 早くぅ♡

ごごごめんっ
ちょっと腹の調子が！
まずいっ こんなのやらされたら 変態野郎扱いで 親善大使降ろされ…退学！
やっぱり下心で参加したのねっ
ぷぷw いい反応♡ 悪戯成功ね
ふふっ
犬吠くん これだけだから
バカね♡ 感度測定なんてあるわけないじゃない らめの幻覚と柔軟性測定って言ってポーズとらせただけよ
みんなまだ残ってるわよ
くすっ
……
ほら早く
いいや ちょっと待って
もうひとつ…悪戯しちゃお☆
くすっ
ねーこの体勢つらいんだけど
ち…ちょっと色々落ち着くまで待っ…

もう…
ほら早く♡
くすっ♡
パァァッ
!?

ごごごめっ手伝いはもう終わりでっ
あっ!?
逃げたっ
何よ…せっかくイジメてあげたのに
どうしたのかしら？ちょっと様子を見てくるわ
てら〜
その格好じゃまた逃げそうだけど
…まだ許さないんだから
まったく…サキュバスってのは毎回とんでもない授業して
犬吠くん
え？

まったく
突然どこ行くの
い…委員長
なな何するんだっ
もう手伝いは
充分したろっ
そうね…色々
手伝ってもらって
感謝してるわ♡
でも
まだ アナタの
身体測定が
終わってないわよね
第9話◆END

お・・・
俺の測定？
くすっ
※犬吠視点
第10話
委員長と○ちゃん遊び
と言っても 身体のサイズとかに興味はないわ
え？じ…じゃあ何を
コツ
コツ
もちろん…
スッ

感度測定(こっち)♡
くふっ
ピンッ♡
プルンッ♡
なにっ 何をするっ!
感度!?
ダダダッ
あら 恥ずかしがることないのよ
大丈夫
スッ
ガシッ

私を
ママって思えばいいの
バッ
ぶるんっ
マ…ママ!?
ママなら知られても大丈夫 むしろ知るべきでしょ
その論法無敵だな!
ほら動かないの
ってか!そんな調査いらな…
大人しくしなさいっ
くあっ

ふふ♡
いい反応
やっぱり
乳首好きかな〜?
感度A+って
とこかしら
やめっ
じゃあ次は
れろぉ…っ♥
ふふっ 首筋も
感じちゃうんだ♡
敏感さんだね♡
うあっ…
ちょっ やめ
感度B?
ペロ
くっ…ダメだ
このままじゃ
始業式の日と同じに…
またサキュバスに
醜態さらしてたまるかっ
だが…

こらっ 逃げちゃめーでしょ？ちゃんと測りまちょうね♡
こう 性的なウサギに ぴょんぴょん 跳ねられたら——
下半身が猛って… 逃げられない
あらノロマな カメさんがいるわ
撮影しましょ～
クソ なんだ この格好…っ また 虹原のヤツだなっ
たぷっ
たぷっ
うあぁっ
ほーら お耳 くにくに
くにっ
うーん これも 感じちゃうんだ？
女の子に責められたら 何処でも感じちゃうの？ もうこれ私一人じゃ調べるの大変ね…

そうだっ
クラスの子全員で
ママになって
あなたの身体
調べつくしてあげるっ
は…っ
何を言って
みんなも自分だけ身体の
隅々まで調べられて
不満あるだろうし
何より…
男を知る
活動になるわ！
ギッ
ギッ
ふふっ
楽しみね…
たとえば
くいっ
きっと
こんな感じで

カラララ…
おはよう
あれ？ みんな
もうはじめてる
待って私たちも
参加するから
まだこれから
だよー
今日は
どうするのかな
男って
おもしろいね
ぶるっ
ぶるっ
毎日行われる
ある日課…
あなたを悩ませ
胸を高鳴らせる
それが…

クラスママによる
あなたへの
感度測定(セクハラ)
じゃあ今日も感度測定はじめましょうね～大使ちゃん♡
ママたち…と気持ちいいコトしまちょうね～
くすっ
ちょっと待ってそんなもう充分…
だめだめ♡大事なことだからね？
できるよね？♡
あーちょっと言っとくけど今日の大使係はワタシだからね？
勝手に手ださないでね
アーシャ
アーシャぁまた乳首攻め？
くた くた
そこはもう開…調査したよね
浅い…よね
え？

ブルルルルッ
乳首っても
色んな責めあるし
ひねったり
ひっぱったり
くにくに
くいっくいっ
あ…ちな
この子はこう
ごりごりされるのが
好きで
左が弱い…♡
えーw
差とか
あるの？w
なんて屈辱
左が
いいんだ？w
ふーん♡
じゃあ
私もして
あげるわ♡
ちょおおっ
そんな
みんなで…
あっ 私もほら
ママの左乳首責め
どうでちゅか♡w
あっほんとだ
凄い感じてるーw
あ…あぁ…
大使ちゃん…
感じてる顔…
彼女たちの男への
知的探究心は貪欲で
その責めは
時にははげしく

かわいー♡
あーっ
また甘音が
はじめやがった
このキス魔め
かわいい？の
見るとすぐ
ちゅーして
そして
甘美で…
ん…どう？
ママとちゅっ♡
ちゅっ♡
ベロくちゅくちゅ
気持ちよかった
ねぇ♡
ちょっと
だからさっ
今日私の番
つったよね？ てか調査じゃなく
自分楽しんでん
じゃんっ
え…ち…違うよ
大使ちゃんこれ
大好きで して
ほしそうだったから

いやいや こいつはかなり ドMだから 関節きめて
いだだだっ マジで痛い
ふふっ♡ みんな 踏み込み甘くない？ もっと下のほうを
くあぁっ
ちょっとほんと そっちはやめ…
っあああああっ！
アナタは虚勢を 張りつつもオモチャに される喜びを受け入れ ていき…っ
あぁ…たまらないわ この展開っ
ふふふっ 興奮する でしょ？♡
この変態っ
興奮してるのは お前だろっ

何言ってるの
鼻息荒くして話
聞いてたじゃない
あ…荒くなんて
してないいっ
いいかっ!!
そりゃ クラス中の
女の子とスキンシップ
とか夢のシチュだろう
だがなっ!?
サキュバスに
苛められたい
とは全然べ…
あははっ♡
男なんて
そんなものよ
女の子には
勝てないのよ
ほんと
雑魚!
うっわ
話 全然
聞かないいっ
まったく…
何がパパ
と思ってよ
この様で
ぐくうう
…そうよ
お父様だって
所詮男のくせに

なのに
どうして…
どうして私の気をひこうとしないのよ
冷たい態度ばっかりとって
委員長？
スッ
たぷ
たぷ
どうして楽しくお話しないのっ？
い…委員長…？
むにっ
私にもっと媚びなさいよ！
委員長おおおっ

なんだなんだ？
よく分からないが…
あの表情…言動…
もしかして
委員長って
ギッ
ギッ
ブルッ
男のくせにっ
男のくせにっ
ファザコン!?
かまってちゃんが
男…に
かまってもらえず
こんな男をひれ伏せ
させようとする
こじらせ女に？
なんて
迷惑な
…そうよ 所詮男は
サキュバスの力に
抗えない…なら
なら…お父様も…
わたしの魅力で
でも…っ
なら!?
!

ポンッ
こらっ めぐみ
だめだぞ…そういう力で無理やり従えようとかしちゃ
パパ…として接して
男を教えるっ
ポンポンッ
な…っ
アナタ…ど…どういうつもりっ!?
それに…

ダメ!? 何が？
人との共存のためにはってことっ？
でも残念ね 力を使って男を従えるのはサキュバスの本能よ
我慢しろってのが無理があるのよっ
私たちには男を支配する権利があるわっ
完全に拗ねてるな
優等生のフリはいいのか
いや…勿論そういうのもあるけど…それより
委員…めぐみが欲しいのは奴隷や下僕じゃないんだろ?

ならこういう力で無理やりとかダメだ
なで
なで
ぷるっ
ぷるっ
健ちゃん…健ちゃんを私の物にするね…♡
そうだ…あんなことしなくたって…
な…何よ偉そうに
なでなで
なで
なで
なで
頭…なでないでよ
なでなで
なで
なでなで

なでなで
なで
なで
なで
…もうしないから…やめてってば…
ぽー…っ
ぐっ
お父様ぁ

言っとくけど！
私はかまってちゃんじゃないからね？
べつにいいのよ？年頃の娘と父親が仲良いほうが珍しいし…でも
あまり言いたくないけど…お母様が家を出ちゃってね
それ以降かなお父様の元々厳しい態度がさらに冷たい…突き放す態度になって
出てった理由はわかんないけど
もしかして…サキュバス自体…嫌いになったのかなって
考えすぎじゃない？
私もそこまでとは思うけど
あっ これおかわりください
あっはい
まぁ…委員長には大使の役目を果たす協力してもらうわけだし
こうして愚痴聞いたり力になるからさ…
これとこれも

とりあえず 俺のおごりでそれ以上頼むのやめてくれっ!
ケチくさいこと言わないのっ
バッ
パパと思えって言ったじゃない娘がパパにねだるのは当然だと思うのよね
それに…
きゃわいい女の子に貢ぐのって…快・感・でしょ?♡
く……く……
ぐぐぐ
んなわけあるかーっ!
このっ こじらせファザコンかまってちゃんっ!
はーっ? はーーーっ? だれがかまってちゃんよっ
バッ
お…お客様
あ…っすいません

まったく…
恥かいたじゃない
あー今月のこづかいが～
あんな風に頭なでられたのいつ以来かな
男…
男の人…
トクン…
トクン…♥
ーなによっ男なんてっ!
うわっ何に? いきなりっ
第10話◆END

めるちゃんねるっ

第11話
リアルおま○ごと
わかば園
わかば園
んっ…ばっちり！これで直…
ギュ
コンコンコ

わあっ ほんとだ!
乗ってもぐにぐにじゃない!
こらーーーっ!
うん~ がたごとになったよぉ~
ギッ
ギッ
ガッ
ガッ
第11話
リアルおま○ごと
いい腕~ 孤児院のせんぞく大工にしてやるぞっ 男~
いいから降りんか!
また壊れるだろっ
お疲れ様 お兄ちゃん

メル！委員長！
犬吠くんサボってないでしょうね？
いい？今日は遊びにじゃなくボランティアに来てるんだからね？
地域社会に貢献し豊かな心を育み…そして人社会との繋がりを得る
私たちサキュバスにとって大切な取り組みなんだから…ちゃんとしてねっ
めぐみ大丈夫…ほら壊れかけてた机…まるで新品に直してくれて
ほほ…ほらっあれみろちゃんとしてるだろ？
…ならいいけど

ここの孤児院はね
主にサキュバスの子を
引き取ってるから
男手とか
足りなくてね
アナタ
みたいなのでも
助かるんだから
アナタみたい
なのって…
しかしまぁ…
本校でもこういうのは
あったし 手伝うのは
いいんだが
美化活動とか
ここ…で
人社会との交流に
なるんですかね
サキュバスだらけで
もちろん
ほかの施設にも
行くわよ？
今日はたまたま
ここだったけど
ほかの子は
違うところ
行ってるし
お兄ちゃん…
ここ嫌だった？

うちの子…何かしたなら
私…一番お姉ちゃんだから…めっ するよ
えー 私たちいことしてないよー
そそ…そうちょっと強度テストを
めっはやめて～
あぁいやべつに怒るほどのことは…てか
うち？
ん？ そうよメルはここに住んで通ってるの言ってなかった？
言ってないよ!?
そっか…ここがメルの
ほんと？
ああ！ まぁあ…ちょ～っと元気で好奇心旺盛すぎるけど
みんな仲良さそうでいい子じゃないか
パタ
パタ
男男
男か～
ふわ

うん…♡
みんな仲良し♡
メル姉
ちょっと〜
向こうで喧嘩！
と…ときどき
喧嘩も
するけど…ね
いい子よね…メル
思いやりがあって
ここで育ったからか
協力する必要性も
わかってて
誰かさんに
欠けてるとこ
だなっ
ちょっと
行ってくる
でも…
やり方は
ともかく
積極的に仲良く
なろうとしてくれた
気が…そういう背景が
あったのか
メル姉〜
はるるるが〜
そっちが
ちゃんとお話し
きくからね

え？何じろじろメル見て…
アナタもメルお姉ちゃんによちよちしてもらいたいの？
そんな趣味はないっ
おいてくぞ
腰にくる
わかったちゃんとやるから

ふぅ…
流石に疲れたな
一休みして
ん
ヒソ
いい？
男〜じゃなくて
聞いてる？
あれは？
わかってるよ〜
それより月海も
こうやって
うう ほんとに
そんなポーズ
受けるの？
なんだなんだ
何かこっち
見ながら
すごい揉めてるが
こうだよね〜？
よ〜し じゃあ
ザッ

お兄さーん♡ 私たちとぉ♡
あ・そ・ぼ♡
パアアア…
はっ？ え… 遊…あそ？ は？
なんかぁ 混乱してるよ
やっぱり 呼び方が 変なんじゃない？
え？ え？ でも年上の男…には こうって…てか
茉莉の言った 男が喜ぶって この変なポーズが 悪いんじゃ

じゃあ…メル姉の呼び方で…お兄ちゃん！あーそぼ！
あっそっか それでいいね～
あ…遊ぶ？変なのじゃなく普通にっ？
え？そうだよ…変なのって何？
いや…っま…まぁ一段落ついたし
いいけど何して？
そ…そうだよな サキュバスだからって ビビりすぎだ こんな小さいのに
わ…わたしはお医者さ…
ビシッ
おままごとー
おままごと？
うん♡やってほしい役があるんだ～
えっ あ… お医者さん
そっか 男いないから パパ役とか… それならいけるっ
よーし じゃあ やるか
わーい

コトッ
ポチ
じゃあ
はい♡
たーんと
お食べ…ポチ♡
ふふっ
ワンちゃん
欲しかったんだ
ありがとね
パパ！ママ！
ははは 大事に
するんだよ
!?
ポチ。

俺がパパじゃないのかよっ！
ペットのポチ誰もしたがらなくて
そらそうだろうなぁっ
俺だってゴメンだ大の大人をなんだと
え？
でも…男…はこうやって女の子に支配されるのが好きなんでしょ？
そそ…それは嘘だ！
誰がそんなこと…メル？委員長なんにせよ良からぬ情報が蔓延して
じゃあ…ままごと…してくれないのぉ…？
ぐすっ
わっ ままままて泣くなよ？なんかべつの役なら
ポチがいい…

あははっ
ほーらポチ
取ってこーい
わんわんわん
わおおぉんっ
はっ
はっ
タッタッタッ
くっ 俺は
いったい何をして…
こんなところ
誰かに見られたら…
パク
うぅ…見てパパ
病弱だったあの子が
あんなに元気に
走り回って
うん…
ポチのおかげだ
ぐす
泣ける
設定だなっ！

!?
ぷっくくく
くくくっ
あははははははっんん
くそーーー
ダメだ 尊厳を踏みにじられた…
それに何より
なでなで
わーポチ
えらいえらい
かしこいねー
なぁ…
もう少し疲れた
休ませて
ガッ

あれ？ ポチがまた人語喋ってるよ？
おかしいなー ポチ わんちゃんだよねぇ～？
なんで犬が喋るの？ 真面目にやってください
もしかして…これ ポチのふりした何かなのかなぁ
え～それって…へんしつしゃ？ なら通報…
わわっ わんわんっ
あーやっぱり ポチだぁ
くっ 子供の遊びへの真剣さ舐めてた
これはマヂに逆らえないぜ
でもちょっと元気ないねぇ
ポチ～ 大丈夫かな～？

待って！
え？
そのワンちゃん…病気かもしれませんよ？
アナタは!?
何…通りすがりの闇獣医ですよ
ふふっ これでお医者さんできる
びょうき？ びょうきって どんなびょうき ですか？
え？
そそっ それは…わかりませんが
かなり危険な状態と見受けましたっ
設定の詰めが甘いな

なので…
きんきゅー
しゅじゅつに
入ります
しゅじゅつ!?
いきなりかっ
なのでなのでなので！
今すぐ私の言う通り
準備してください
大丈夫わたししっぱいしないので
はいっ
え？ ちょっと
何して…
うわあああ！
わ…わんわんっ
大丈夫よ
ぽち
ちょ…
やめてくれっ
せんせーがぁ
きっとぉ
助けてくれるからぁ
大丈夫
きっと
助けます
からね
で？
どうするんですか
先生
え？
そそ…
それはああ
あっ

これで！
悪いところ探してくださいっ
変な反応したら
怪しいです
はふっ？
ちょっ…
おおおふふっ
何をっ!?
アハハ
これおもしろーい
なーにポチ
変な声あげて
あははっ
ふふ♡ ぽち
プルプル震えて
わるいわるいとこ
探すからぁ
我慢しましょうねぇ～
ちょちょっ
やめっ
あわわっ
うひっ…そそ
そっちはやめえええ
あっ
動いちゃだ…
きゃっ
ぐぼっ
た…大変 先生
ポチが青い顔で
苦しんでっ
先生 何か
した？
え？ そんな
こうやって
ちょっと膝が
当たっただけで！

どんどん悪く…
どうしようっ
ポチがしんじゃう！
あぁ…っ
そんな
そうだぁ♡
私…聞いたこと
あるよ…
こういうときは
えぇっ？
あーそれ
私も聞いたこと
ある
でででも
そういうのは
好きな人と
そんなこと
言ってられないよっ
ポチ死んじゃう
私たちも〜
手伝うから〜
そ…そう…だよね
私は先生…
だし…
なら…
一緒に

人工呼吸
まうすとぅーまうす

第11話◆END

何……してるの？
第12話
ママの搾〇方法
いいいやっ あの これは
おぉ 俺も よくわからんが この状況は 不味いのでは？

こら…っ
お兄ちゃんの
お仕事の邪魔しちゃ
だめでしょ？
めっするよ？
めっはやだ～
変な捉え方
しない子で
よかった
いいこだ
いや…メル
違うんだ
手があいたから
遊んであげてた
だけで
怒らないで
あげて
そう…なの？
そうだよ♡
メルお姉ちゃんも
やろ？
おままごと
お兄ちゃんは
ペット♡
犬のポチで
病気で～
治してあげて
たんだ♡
？
え…と
…？
犬？
憐みの目!?

くすっ♥
うん♡ わんわんって〜 嬉しそうだった♡
男…が おんなの子に しはいされたいって ほんとなんだね
誤解だ！
どおおしてもって いうから 仕方なくだなっ
…そっか でも ペットって いうのは どうかな
えー でも しはい
うん…そうすると 喜ぶのかも しれないけど
もう少し男の人として 扱って欲しい… ていうか
喜ばないよ!?
うーん わかんない！じゃあ メルお姉ちゃんが 役決めて！
そして あそぼ
え？ 私？
ん…じゃあ 私が 普段ママだから… お兄ちゃんは…
男…なら

旦那様…？
あっ そっかぁ 男…ならではの役！
あー
じゃあじゃあ… 私たちは普段子供役だから… お兄ちゃんは
パパ？
パパだー
パパぁ！
ち…ちょっ
お日様の匂いがっ

待て もう
作業しないと
じゃあ
配役は決まりで
設定は
問答無用だなっ
仕事仕事で
家庭を顧みない父
必ず祝うと約束した
誕生日まで忘れ
妻と口論…って流れで
もっと明るい
家庭にしよう!
なっ?
えー でも
どらまとか
こういうの
ばっかだよ?
それは
そうだけどさっ
私たち…
そういうのでしか
知らないから
うっ…
しまった
さらっと地雷を
踏んで…
ズーン
ププリ

プリティー&プリティープリンセスっていう朝の子供アニメ…
そのヒロインの子の家…とっても仲良しで素敵な家族
そんな感じにしてみない？
メルお姉ちゃん それナイスアイデア
たしかに夫婦と子供三人家族構成もぴったりだわ
プリ…あー つばすが昔ハマってた
てか今も
ふふっ じゃ お姉ちゃん夫婦と人懐こいヒロインにおませな妹……あれ？あとは赤ちゃんよ？
それは月海ね
同じ構成にするなら
え…と じゃあ
スッ
えっ!?
じゃあ〜はじめよ〜

お仕事お疲れ様
あなた…ご飯にする？お風呂にする？それとも…私？♡
パキッ
えっと…もちろん キミって飛びついてもらわないと…困る
朝の子供番組参考だよな!?
!?
いや…あのな
恥ずかしいの…でもわかる…子供たちは仲良くなろうって真剣…だから私も応えたい
うっ
大丈夫…私の能力で
え？
スッ

目と目で通じあう
メルちゃんねる
ギュッ
スタジオが形成された
私たちはおままごと成立させるために動く…
これなら…子供たちを満足させられる
ちょちょ…ちょっと待った
これってみんなに配信されるんだよなっ!?
こんな恥ずかしいままごと見られてたまるか
ほらっ委員長とかにサボってるって怒られるから
大丈夫

今回は録画モードだから配信されない…後で子供たちと見れるだけ
それもやめて！
だめだ…こんなクラスメートと夫婦ごっこをする様を保存されるなんて…
なのに…衝動を抑えられない
もちろんメルを最初にいただくよっ
何言ってんだこいつ
あ…ん♡
そこ…は

あー！ パパとママ またラブラブしてる！
真白っ!?
もう真白ったら 邪魔しちゃ だめじゃない 弟欲しかったのに♡
も…もう 変な冗談 言わないで
バッ
弟？ ラブラブすると できるの？
そそっ その 話はいいからっ 用事は!?
あっ そうだ 月海がずっと ぐずっててさー
ばぶー ばぶぶーっ

あらあら おしめかしら
えー濡れてなさそうだよ
ちょっ…変なと…
ばっ…ばぶー
ねぇ パパ 替えたげてよ イクメン…目指すんでしょ？
それは無理っ！
ばっ…ばぶー ま…まんま まんま
あら？ おなか…空いてるみたいね
まぁ 育児放棄よ
俺もこんな姿録画されてきついが あの子にとっても黒歴史になるんじゃないか これ
なにか シンパシーを感じる
しかし おなか空いてるって 設定か…なら そういうていで…
よし月海 じゃあ イクメンのパパがミルク…

じゃぁ
はい
おっぱい♡
母乳!?
そこまで本気でやらなくていいだろっ
ふふっ
おいしそうに
飲んでる
かわいいいねー

あはは 月海 寝ちゃってる♡
幸せそう
ほんとだ 幸せそうに…
こうして見てると 邪な気持ちとか 消えて…感じるのは
母性!
あれー パパ すっごい見てる… おなかすいたのかな?
ふふっ 男はときに 子供に戻りたい ものなのよ♡
はっ!?

ね 真白
私たちは邪魔に
ならないよう
あっちであそぼ
え？
いいけど
邪魔？
変な気を
使わなくていい
ほらあっち
え…と
ん…こっち
あいてるから…
おいで♡
!?
い…いや
それは…っ
んぷっ
くいっ

そうだよね
パパ毎日
頑張ってるし
大人だって
たまには
甘えたいよね
むにっ
ほら この子
みたいに
う…なんて
やさしい目…
しかしこれは
俺の醜態を
録画してる
悪魔の目でも
あって…っ
てかっ
こないだから…
ママプレイ
みたいなの
サキュバス間で
流行ってるのか!?
男を支配する
一つの方法？
なら…受け入れちゃ
だめ…
スッ
なのに〜〜〜っ

能力と…この声が心地よくて…
すくすく育ってくれてありがとう
お仕事頑張ってくれてありがとう
全部委ねたくなって
あっん…夢中…だね
あ…っ♡なんか…ほんとに…おっぱい…出ちゃいそうで…♡
欲しいっ欲しいっ欲しい
あっそれは

あっ♥
あっ♡♡
んくぅ♡
すごいくいしんぼう…♡
ん…♡ よしよし好きなだけちゅーしていいから…
なら…っ私もー！

茉莉ちゃんぬけがけずるいよ
ムーッ
私も
私もー
茉莉…これ
へへーみんなおと…パパと遊びたいっていうから連れてきてみてたの♡
男って…
大人あかちゃん
あああああっ
というわけで私たちもパパみたいにメルママに甘えたーい
メルママ私も
ザッ
ザッ
ザッ
みんな…ちょっと
まままままて
わーー

まったく子供たちがどこか行ったたと思ったら…
ザッ
ずいっぶんメルと楽しい交流してたようね？
もちろん私にもつき合ってくれるんでしょうね？
親善大使さん
してほしい交流(ざつよう)がいーっぱいあるからね
はぇ
勘弁してくれ…
今日もえらい目にあった

お兄ちゃん今日は遊んでくれてありがとう！
またねパパっ♡
まぁ役に立てたようだしそれはよかったが
親善大使として
ありがとうございますっ
私からもありがとうお兄ちゃん
あのね…今日はこの子たち通していっぱい仲良くなれた気がするの
甘えるお兄ちゃん…可愛かった…♡
男の人を尊重しつつ
色んないじめ方あるんだって…悦ばせ方わかった
だから…録画みていっぱい勉強するから…ね♡
しなくていいいいいいいいい
あああああっ
あの…
犬吠 健さん…ですね？

え？
あら～
理事長室
交遊 すこし上手くいきだしたじゃない
発破かけて良かったわねぇ
まだまだですが…というか男を知るという交遊があれでいいのか…
細かいところはまだいーの♡
新米親善大使だもん大変よ
これからも色んなサキュバスと交遊しなきゃいけないし

ねぇ 二年の
親善大使ってヤツの
話知ってる？
男…と交遊か…
楽しそうよね
私たちの時にも
ほしかったなぁ
はっ？
わっけわかんない
そんなの
うっざいだけじゃん
そういや
犬ばくんてさ～
今までの生活にだって
影響あるだろうし
それによって
思いもよらぬ
ことが起きるかも
しれないわ…
大変だから
見守って
あげましょう
え…と
どちらさ…

第12話◆END

あとがき

サキュバス学園の犬!2巻お買上げ
ありがとうございますっ

何とか生きて出すことが出来ました。

今回は妹含めちっさい子達が活躍
してる感じですね、

はたして次巻はどうなるのか
プラン通りにはいかないので(というか ほぼノープラン…
自分でもわかりませんが

まて次巻!という事で
またこの場でお会いしましょうっ!

ナックルカーブ

サキュバス学園の犬ッ！！【電子限定特典付き】(2)

著　者：ナックルカーブ
発行所：竹書房
発行日：2020年5月1日
©KNUCKLE CURVE / TAKESHOBO 2020

丸わかり東雲 陽菜！
☆容姿端麗 成績優秀
そのうえ優しく愛情深くて
めっちゃ性格いいの！
何このマリア様って感じ！
☆B:89
姉ちゃんまた風呂かよ
き…今日はシャワーだけだもん
☆身長:156cm
体重:乙女協定により秘密
☆弟さんがいるみたい
あの甘えたくなる姉みは
そのせいだったのかなぁ
☆W:武士の情け
☆H:85
☆ぼんきゅっぼんで、
サキュバスに負けない
完璧スタイル(うらやまっ!
☆当然彼女にしたい女子学生一位！
こりゃあお兄ちゃんは望み薄かな
☆お風呂大好きでほぼ趣味
スキあらば入るみたい
そういえば良い匂いしたなぁ
☆そのほか 多趣味でお料理とか
女の子らしいのからカメラや
弾き語りまでこなすチャレンジャー！
凄いっ
こ…こらーつばすちゃんっ
あっまず… えへへ それでは みなさんっ また お会いしましょう！
BC
サキュバス学園の犬ッ!! 2
ナックルカーブ
竹書房
みなさん こんばんわ
パッ
サキュバス学園の犬ッ!! 二巻お買い上げ感謝します
え？ 誰？ 私ですよ…
そう！
名探偵犬吠つばすです！
時にみなさん 探偵にとって一番大切な力がわかりますか？
推理力？ 鋭い洞察力？ 深い知識？
いいえ違います！ もっとも大事なのは それらの根幹となる 情報収集能力なのです！
ではここで 私のある調査 対象者の データを お見せして
私の情報収集力！ 名探偵つばすっぷりを 証明しましょう！
ちょうさしりょう。
あれ？つばすちゃん何して…
バッ

ISBN978-4-8019-6984-1

サキュバス高校は逆セクハラ満載!!
超ハーレム・エロコメ第2巻!!!

サキュバスしかいない
女子校に転入させられた
普通の男子高校生・犬吠健。
男というモノを教えるべく、
M気質な同級生と
デートという名の調○をしたり、
エッチな日々を送っている!!
そんなサキュバスたちは、より
犬吠を求めるようになり…!?

サキュバス学園の犬ッ!! 番外編

でも…あの一件までは
悪ガキから私守ってくれたり頼れるお兄ちゃんで…
ぐすっ
まぁ嫌ってやるな輝く月のように麗しいつばす
近しいものには愛を
べつに…嫌ってないよてか愛って…キモイし
そう…まぁ嫌いではないのだ
きもっ!? それは私の…!?
買い物とかつき合ってくれるし
お菓子も買ってくれるし
じゅるっ
自慢はできないけど仲良くしてあげてもいいよ?って思ってた
後は月一でスイーツバイキング連れてってってくれたらなぁ
あの日までは
ただいま〜〜…

あ！お兄ちゃん お帰りっ あのねっ
すまん 疲れてるから 話は今度な
まったく あの双子め
えー もう何さ
あーあ 上着 放り投げて
お母さんに怒られるよ
ん？
コツッ
録…音機？
カチッ
にゃあああああ!!
ゴオッ
何…？ 何これ… お兄…ちゃん？
ぷるぷる
ガクガク

はっ
もしかしてこれ…
プレイってヤツなの？
はーいおいで♥
よちよちしたげる♥
ドキ
ドキ
ええ…誰と
ってかそんな
まだ早…っ
てかっ
こんなの…
ヘンタ…
よちよちよちよち
よちよちよちよち
やだ♥そん…っ
ミルクほちい
のかなぁ♥
ぐぐっ
スッ
いったい
これは
なんなの？
様子がおかしかった
ことと関係あるの？
心配だよ…
ズンッ
ズンッ
コン
コン
お兄ちゃん
ちょっと…
いい？
教えて…っ
お兄ちゃん…！

番外編●END